

お互い様

相談室「青空」カウンセラー 伊藤 充



学校でも家庭でも、何かと揉め事やトラブルは起こりがち。人は“誰々から～と言われた”“誰々に～された”という(された)事象にはとてもとても敏感なのに、知らないうちに発している一言や無意識のうちにしてしまう自分の態度など、こちら側が(した)事象にはとてつもなく鈍感です。カウンセラー室で生徒たちの言葉に耳を傾けると、“そうなのはあなたの態度が契機になっているのでは?”と思うこともしばしば。一概には言えませんが、何か事が起きたとして、純粋に100%こちらが正しくて、100%相手が悪い、ということはあまりないようも思えてきます。きっかけはどちらかが作っていることもあるし、人づての情報には誤りも多いです。そんなとき、“この点について

は私も悪かったなあ”という気持ちが相手に伝わると、“いやそれなら、私もこの点には悪いところがあった”と素直な気持ちが出てくることが多いようです。真相は藪の中という面もあり、当事者しか知り得ないところで物事は起こりがちですが、そんな時に、「お互い様だね」という気持ちが根底にあると、人間関係も少しソフトに穏やかに推移するような気がするのですがいかがでしょうか。加えてSNS絡みのトラブルの全ても、その言葉を本当に面と向かってその本人に言えるかどうかのキープポイント。面と向かっては言えない言葉を、だいたSNS上でぶつけてはいませんか。(自分がされて嫌なことは人にしない)が生きる上での鉄則のように思えます。

ご心配なことがありましたら、いつでもどうぞお気軽にご相談ください。お待ちしております。

●生徒支援室 TEL.024-956-8852

●分室「青空」(保健室内…カウンセラー常駐) TEL.024-956-8850

きらめけ 日大東北



しなみ街道「サイクリストの聖地」記念碑前で

新コースの修学旅行を終えて —広島・今治・神戸・大阪—

長かったコロナ禍もようやく落ち着き、令和6年度は学校行事もほぼ平時と同じように実施することができました。修学旅行も従前の4泊5日の行程に戻り、広島からしまなみ海道を経て四国に入り、明石海峡大橋を渡って神戸の街並みを訪れ、最後は大阪ユニバーサルスタジオ見学という盛りだくさんの内容で実施されました。



学校長 佐々木 稔

思えば4年前の令和2年度は、新型コロナウイルス感染拡大により、主要都市には「緊急事態宣言」が発令され、各地の医療体制がひっ迫し、県をまたぐ移動が制限される中、本校の修学旅行も中止を余儀なくされました。学校生活アンケートには、「修学旅行に行きたかった」という記述が多数寄せられ、この学年の生徒たちには、本当に申し訳なかったという思いがありました。翌令和3年度は、何とか全面中止だけは避けようと、2泊3日に短縮した日程で平泉・函館の修学旅行を実施。4年度は3泊に伸ばして北海道で実施しましたが、その頃、2年後の感染収束の見通しを立て、令和6年度の修学旅行の具体的な検討に入りました。暖かい地域で4泊5日。関西方面。しかし京都・奈良のインバウンドの状況などを鑑み、広島・神戸・大阪を四国経由でめぐる案をベースとして、そこに特色あるクラス別のコースを設定することになりました。幾多の検討を重ねて作り上げたのが、今回の新コースでした。

A班(1～6組)11/7(木)～11/11(月)

B班(7～12組)11/8(金)～11/12(火)

[第1日目] 原爆ドーム前→広島平和記念資料館→ひろしまお好み物語→広島泊

[第2日目] クラス別選択コース(広島→今治泊)

①宮島散策とレモン狩り②尾道散策としまなみ海道サイクリング
③来島海峡急流体験と今治タオル美術館
④瀬戸内海絶景クルーズと松山市内自主研修

[第3日目] クラス別選択コース(今治→神戸舞子泊)

①讃岐うどん作りと大鳴門架橋記念館②丸亀城とうずしおクルーズ
③大塚国際美術館と淡路ファームパーク
④吉野川ラフティングと阿波踊り体験

[第4日目] 神戸市内自主研修→大阪ユニバーサルスタジオジャパン→ユニバーサルシティ泊

[第5日目] 道頓堀・海遊館

A班・B班ともに天候に恵まれ、また大変暖かく事故なく無事に修学旅行を終えることができました。4日目の夜、どの生徒もユニバーサルスタジオ内を時間ぎりぎりまで楽しんだようで、21時過ぎには手に持ちきれないほどの大きなお土産を抱えて、満面の笑みで戻る生徒の表情がありました。2年前、このコースを設定して本当によかったと、心から思いました。

次年度も一部のホテルは変わりますが、ほぼ今年と同じコースを巡ります。今年度の修学旅行の経験をいかし、さらにブラッシュアップしたよい修学旅行が展開されますことを願っております。

修学旅行の思い出



大阪ユニバーサルスタジオジャパン



讃岐うどん作り



新幹線でお弁当



大阪・海遊館



ひろしまお好み物語



坊っちゃん列車

編集後記

多くの方々のご協力により本誌124号が発行できましたこと、心より感謝申し上げます。校長先生の「新コースの修学旅行を終えて」にもありましたが、私も今回A班の引率で参加させていただきました。特に印象的だったことは、いわゆる「保健室(隔離室)」利用者が「ゼロ!」だったことです。今回の修学旅行がいかに充実していたかを物語っています。各見学地での学びに加え、生徒間の交流の中からも多くの気づきと学びを得たようで、一人ひとりの成長を感じることができました。学校公式Instagramにもその様子をあげておりますので、ご覧いただけますと幸いです。

退職 教職員

渡部 康平 [理科]
わたなべ こうへい
在職期間
2019年4月1日～2024年10月31日



Instagram
はじめました!
最新情報は
こちらから



TOH.KOHO

日本大学東北高等学校

Nihon University Tohoku High School

〒963-1165
福島県郡山市田村町徳定字中河原1番地
TEL. 024-956-8840 FAX. 024-956-8873
https://www.tohoku.hs.nihon-u.ac.jp

Event Calendar

2024

9月

September

- 2(月) 2学期始業式 生徒会役員選挙告示
- 2(月)～21(土) 教育実習(後期)
- 10(火)～11(水) 保護者参観授業
- 12(木) 生徒会役員選挙立会演説会
- 17(火) 生徒会役員選挙投票開票
- 26(木) 基礎学力到達度テスト



11月

November

- 7(木)～11(月) 修学旅行(A班)
- 8(金)～12(火) 修学旅行(B班)
- 19(火) 私学振興大会



10月

October

- 1(火) 衣替え 校内体育大会 生徒会役員認証式
- 4(金) 日本大学創立記念日(劇団四季鑑賞)
- 7(月)～10(木) 2学期中間試験
- 17(木) 第2回献血



「アナと雪の女王」を観劇しました♪

12月

December

- 2(月)～5(木) 2学期期末試験
- 24(火) 2学期終業式 大清掃 クリスマスフェスタ
- 25(水)～27(金) 冬期特別補習(Ⅱ3年希望者)
- 26(木)～27(金) 冬期進学講座(Ⅱ1・2年)



TOPICS

7.6Sat

第30回アカシヤ祭

今年のアカシヤ祭一般公開は、昨年に引き続き保護者限定で実施された。準備に丸2日間かけ、当日は華やかで賑やかな企画が揃った。生徒にとっても思い出に残る最高の1日となった。



クラス企画表彰

1学年	最優秀賞	1年10組 バズらナイト・イヤー
	優秀賞	1年2組 迷えるラプンツェル 1年11組 脱出!喜楽屋敷
	最優秀賞	2年4組 夜のヴェネツィア
2学年	優秀賞	2年3組 エイムオブパイレーツ 2年11組 借りぐらしの高須ッT
	最優秀賞	3年11組 ハラジン
3学年	優秀賞	3年3組 海底33マイル 3年14組 ズートピア

7.18Thu

芸術鑑賞会

けんしん郡山文化センター大ホールにて芸術鑑賞会が行われ、寄席・英語落語を鑑賞した。落語を中心に、色物と呼ばれる演芸や落語家の桂かい枝さんによる英語落語が行われた。色物では芸が披露されるたびに大きな歓声が沸いた。生徒は落語自体、なじみがなく、さらに初めての「英語落語」に緊張していたが、聴き取りやすい英語で楽しく鑑賞することができた。途中生徒・教員が色物や落語に挑戦する場面では、大いに盛り上がり、笑い声が会場に響いた。



7.20Sat

思いやりキャンペーン

思いやりキャンペーンは、「普段私たちが利用する場所をきれいに保ち、周辺住民や来訪者が気持ちよく使える状態にする。さらに、登下校時の交通安全や



マナーについて考える機会とし、地域社会における自己責任の啓発を図る。」ことを目的として、3年生希望者が阿武隈川土手と安積永盛駅前の清掃と除草作業を行った。

10.1Tue

校内運動会

爽やかな晴天の中、本校グラウンドにて校内体育大会が開催された。競技種目は3人4脚(1年)、ムカデ歩き(2年)、台風の日(3年)、借り物競走、綱引き、障害物競走、徒競走、クラス対抗リレー、部活対抗リレーの9つで、明るく大きな声援が飛び交い、大いに盛り上がった。

	1学年	2学年	3学年
総合結果	1位 1組	1位 1組	1位 1組
	2位 3組	2位 8組	2位 11組
	3位 6組	3位 10組	3位 2組
	7組		
	9組		



8.3Sat

全国高等学校歴史学フォーラム2024

九州国立博物館で「全国高等学校歴史学フォーラム2024」が開催され、3年12組の有松樹莉さん(中島中学校出身)が出場した。九州国立博物館が主催で全国の高校生を対象に歴史研究の発表の場が設けられる機会、有松さんは「大安場古墳から出土した大刀から日本史の歴史を解く」というテーマで研究を行い、ポスターセッション研究成果の発表を行った。



10.1Tue

第75次生徒会発足

9月12日(木)に立会演説会、9月17日(火)に投票・開票が実施された結果、9名の新役員が選出された。10月1日(火)の生徒会新役員認証式を経て、第75次生徒会がスタートを切った。



第75次生徒会役員

役職	学年	氏名	出身
会長	2年	円谷 紀子	郡山一中
副会長	2年	笠原 昊大	郡山ザベリオ学園中
	2年	林 莉華子	安積中
書記	1年	石井 樹里	常葉中
	1年	箱崎 太嘉	須賀川三中
	1年	本郷 姫香	守山中
会計	1年	刘 雨那	矢吹中
	1年	相楽 陽愛	小塩江中
	1年	橋本 琉南	安積二中

10.3Thu

理事長・学長来校 「スマイルキャンパスプロジェクト」開催

日本大学 林真理子理事長・大貫進一郎学長来校のもと、工学部大講堂(体育館)2階において、日本大学全体で展開する企画、「スマイルキャンパスプロジェクト～笑顔の輪でつながる 日大生×ドーナツ～」が開催された。



11.19STue

第49回福島県私学振興大会



第49回福島県私学振興大会は、郡山市のホテルハマツで開かれ、私学への運営費補助金の充実及び保護者納付金の公私間格差是正（就学支援金制度の拡充等）などを訴える大会決議が採択され、内堀雅雄福島県知事に署名とともに手渡ししました。また、決議には、少子化政策に向けた県独自の補助金の創設についても盛り込まれました。記念講演では、フリーアナウンサーの上重聡氏が、「スポーツの力で地方創生と人生を学ぶ」と題し、野球でも仕事でも、良い結果を出すためには、良い準備をすることを大切にしてきたことなど、幼少期からの野球での経験に基づいた講演がありました。ご参加いただいた保護者の皆さまに、心より御礼申し上げます。

11.7Thu-
11.12Tue

修学旅行

修学旅行の思い出

2年5組 林 莉華子(安積中学校出身)

今年の修学旅行は4泊5日で関西方面に行きました。1日目はまず広島原爆ドームを見に行き、広島平和記念資料館を見学しました。原爆について知らないことが多い私たちは、実際に目で見て原爆について知ることができました。夜は有名な広島焼きを食べました。麺が入っていてとてもおいしかったです。2日目は、松山へ向かいました。私たちのクラスは、瀬戸内海をフェリーで渡り、松山市内を班別自主研修しました。フェリーから見る景色は美しく、松山市内は昔ながらの雰囲気を感じました。さらに、夜にホテルから見た明石海峡大橋がとても綺麗で記憶に残っています。3日目は、大塚国際美術館と淡路ファームパークイングランドの丘に行きました。大塚国際美術館に入った時の壁画が目には焼きついてます。イングランドの丘ではコアラがとても可愛かったです。4日目は、神戸市内の班別自主研修とユニバーサルスタジオジャパンへ行きました。私の班は生田神社と繁華街に行き、おみくじを引いたり、色んなものを食べたり充実した時間を過ごせました。待ちに待ったユニバーサルスタジオジャパンでは、みんな可愛いカチューシャをつけて楽しむことができました。最終日は、海遊館に行きました。迫力のある大きなジンベイザメが泳いでいてとても可愛かったです。修学旅行の4泊5日という長い時間をクラスのみんなとの思い出で埋め尽くすことができました。それと同時にたくさん学ぶことができました。ここまで楽しめたのは、4泊5日という修学旅行を実現してくださった先生方、JTBの皆様、保護者の方々など、たくさんの支えがあったからです。本当に本当に感謝しています。修学旅行で深まった絆と思い出を胸に、残りの学校生活も大切にして、受験勉強も頑張っていきます。



左端が林 莉華子さん

海外語学研修

令和6年度 ケンブリッジ大学 イースタープログラム

海外語学研修を振り返って

3年3組 星野 駆(安積中学校出身)

この夏、私はケンブリッジ大学のイースタープログラムに参加してきました。入学当初から1度、海外に足を運び「世界の広さを身をもって体感してみたい」と考えていた私は、このプログラムの参加を決意しました。

大学では90分×4コマの授業を受けました。内容はケンブリッジ市内の観光や生徒同士で班を作りプレゼンテーションをするなどで、あっという間の90分でした。授業の後には現地の大学生とのアクティビティに参加でき、その中でも、生徒とチームに分かれ競い合うスポーツ・デイ、本場のイングリッシュティーを飲み、おやつを食べるアフタヌーンティー体験が楽しかったです。

私はこの研修を通して自分から動く積極性の大切さを改めて実感しました。また、日本語の通じない海外圏で2週間親元を離れ自立できたことは、自信につながっています。

9.2Mon-
9.21Sat

教育実習

9月2日から3週間にわたり4名の教育実習が行われた。授業準備から生徒指導まで、多くのことを現場で学んだ。実習生の皆さんの今後の活躍を期待している。

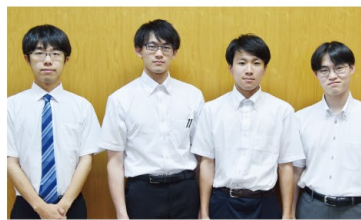
教育実習を終えて

吉田 歩夢

国立音楽大学大学院音楽研究科声楽専攻

9月2日から3週間、この日本大学東北高等学校にて教育実習をさせていただきました。

初めて教壇に立ってから多くの事を学び、経験することが出来ました。短い間でしたが、支えて下さった先生方、生徒の皆さん、本当にありがとうございました。



右端が吉田 歩夢さん

学年だより

1 学年

1学年主任 田崎 智春



学びと挑戦の詰まった2学期

不慣れな1学期とは異なり、慌ただしい2学期が無事終了しました。この学期では、学業に励む日々はもちろん、学校行事や部活動、そして将来を見据えた進路探究や文理選択など、多岐にわたる取り組みがありました。

まず学業面では、夏季休業期間中に前後期に分けて進路講座が実施され、学びを深める時間を過ごしました。スタディーサポートではIコースの学力および学習時間不足が露呈し、その後の定期試験に向けて懸命に努力する姿が見られました。

9月の生徒会役員選挙では、書記と会計に1年生が当選し、学校全体に新たな風を吹き込みました。10月初めには校内体育大会が開催され、仲間と汗を流し、声を掛け合い、学校全体が一体感に包まれた一日でした。

部活動での活躍にも目を見張るものがありました。北部九州総体や国民スポーツ大会などの全国大会には、1年生からは陸上競技部、水泳部、相撲部、男子バスケットボール部が出場し、1組の水戸煌稀さん(水泳部)を筆頭に大車輪の活躍を見せてくれました。

進路探究では、IIコースで夏季休業期間中に大学訪問を行い、実際の大学生活に触れることで、将来への具体的なイメージを広げました。また、Iコースの職業探究プレゼン大会では、家族や親戚の働き方に改めて目を向け、その背景にある努力や知識、技術への理解を深めました。

最近では、将来の進路決定に直結する重要な文理選択があり、文理クラス分け説明会やその後の面談を通じ、自身の目標や将来像について考えを深めていく生徒も多く見られました。自分を知り、社会を学ぶ良き機会となっています。

今を振り返ると、この2学期にはさまざまな経験が詰まっていた。一つひとつの出来事が生徒たちの心とスキルを確実に育てています。3学期も新たな挑戦や学びを通じ、生徒たちがさらに成長していくことを期待しています。

2 学年

2学年主任 和泉 賢一



修学旅行そして受験スタート

高校生活も折り返しです。「修学旅行」が終わり、いよいよ「受験」を本格的にスタートさせる時期となりました。

今年度の修学旅行は、広島、今治、神戸、大阪を訪れました。修学旅行期間中も4泊5日となり、コロナ禍前に戻りました。出発前は、はじめての訪問先や4泊という旅行期間を心配しましたが、旅行中の生徒たちの笑顔は、それらの心配を吹き飛ばしてくれました。

訪問地では以下の目的のもと、見学や体験活動、学習活動を実施しました。「訪問地の風土や文化に触れ、自身の世界を広げ、人生を豊かなものにする」「被爆地広島を訪れ、平和の尊さについて考える」「協働性、社会性を育む」。



USJはもちろんのこと、他の訪問地でも生徒たちの活き活きとした姿がみられました。旅行後に実施した振り返りアンケートでは、96.8%の生徒が「満足した&まあまあ満足した」と回答しており、生徒たちが書いた振り返りからも上記の目的を大いに達成できたと実感しています。特に、生徒たちの振り返りを読むと、訪問地での学びに加え、4泊をともに過ごした仲間との関係の中にも大きな学びがあったようです。修学旅行が生徒たちにとって、「成長の機会」となったことはうれしいかぎりです。

次はいよいよ「受験」がスタートします。志望校合格はもちろんのこと、こちらも生徒たちの「成長の機会」となるように、精一杯手伝いたいと考えています。

来年もどうぞよろしくお願いいたします。よいお年をお迎えください。

3 学年

3学年主任 川野 貴光

生徒の紹介
～後輩へのメッセージ～

3月の卒業が近づいてきました。本校Iコースで、学校生活を有意義に過ごし、後輩達の模範となる生徒として、3年7組の吉田吏南さん(小野中学校出身)に文章を書いてもらいました。

私がこの3年間で頑張ったことは勉強です。定期テストだけではなく、検定試験や英語、韓国語の言語学習など、たくさんの時間を勉強に使ってきました。その中で学んだことが2つあります。

1つ目は、勉強は継続することがとても大事であることです。2年生の時、夏休みの1か月間をずっと遊んで過ごしてしまいました。そのため勉強のモチベーションが大きく下がり、2学期からの授業が辛くなってしまったのを覚えています。モチベーションを一定の状態に保つためにも、勉強は継続するべきなのだと思います。

2つ目は、比較対象は他の人ではなく過去の自分であるべきだということです。「他の人と比べて自分の方が劣っている」と一度でも思ってしまうと、その劣等感から抜け出すのはとても難しいです。過去の自分をライバルとして見ることで常に向上心を持つことができます。とにかく上を目指して頑張っている人にお勧めです。

これらは勉強以外にも共通して言えるのではないかと思います。私は4月から日本大学文理学部数学科で数学の教師になるための勉強をします。またサークル活動にも取り組み、勉強との両立も頑張ります。この3年間で頑張ってきたこと、学んだことを忘れずにこれからの生活に活かしていきたいです。



左から2番目が吉田吏南さん

推薦入試・総合型選抜大詰め

12月になり各大学の推薦入試や総合型選抜もいよいよ大詰めの時期となりました。今年度は4組の伊藤莉亜菜さんが私大最難関の慶応義塾大学に見事合格しました。体験記を書いてもらいましたので紹介します。1・2年生の皆さんは是非参考にして下さい。



進路指導主任
芥川 敦

慶応義塾大学 法学部法律学科

3年4組 伊藤莉亜菜 (西袋中学校出身)



私は総合型選抜方式で慶応義塾大学法学部法律学科に合格しました。合格までの道のりは決して平坦ではありませんでしたが、努力し続けたことが結果につながったのだと思います。

資格と課外活動

高校3年生の時に英検準1級を取得しました。また、NPO団体での活動にも積極的に参加しました。小学生に無償で英語学習を支援する企画を主催したり、小学校の英語補助員として授業に参加したりと、英語教育に携わる機会を得ることで、自分の力を社会に活かす経験を積むことができました。

受験対策の取り組み

私が最も重視したのは、小論文試験と面接試験対策です。新聞やニュースで時事問題に触れ、自分の意見を論述する練習を毎日繰り返しました。また、志望分野に関する論文や書籍を読み込むことで、自分の考

えを深めました。英検合格に向けた勉強や、出願要件の評定を超えられるよう学校の勉強にも手を抜かずに取り組みしました。バランス良く取り組むことで、総合型選抜に必要な幅広いスキルを磨くことができたと思います。

合格の決め手

私が考える合格の決め手は、大学教授との研究分野や考え方の一致、そして自分のバックグラウンドとの適合性です。志望理由と海外在住経験、そして英語と日本語の小論文試験の評価が、大学の求める人物像とマッチしたのだと思います。

日頃の心がけ

私は普段から、興味を持ったことや分からないことは放置せずに調べるよう心がけています。また、それに関連するニュースを見ることで知見を深めています。こうした習慣が、小論文試験や面接でも役立ったと思います。

最後に。後輩に向けて

3年生になってから資格取得に向けた勉強時間を確保することは難しいので、1・2年生のうちに資格試験に挑戦することをお勧めします。受験の対策は大変でしたが、自分の目標をしっかりと見据え、日々の努力を怠らないことで道は開けると感じました。皆さんも、失敗を恐れず挑戦し続けてください。

職業探究プレゼン大会

永山 結愛さんに校長賞! 学年主任賞には伊澤 祐梨さん

身近な大人にインタビューを行い、仕事の魅力・大変なことなどを調査し、その内容を資料にまとめて発表を行い互いに共有する企画「職業探究活動」にIコース1年生全員が取り組みました。各クラス代表によるプレゼン大会が11月6日に行われ、校長賞に3組の永山結愛さん(郡山第五中学校出身)が、学年主任賞に2組の伊澤祐梨さん(郡山第三中学校出身)が選ばれました。

校長賞 永山 結愛

まさか自分が選ばれると思っていなかったのですが、驚きと嬉しさでいっぱいです。この企画で、仕事にはいろいろな苦労や喜びがあることを知ることができました。自分も将来、社会に貢献できる大人になりたいと強く感じました。将来について考える貴重な経験になりました。



学年主任賞 伊澤 祐梨

今回、母にインタビューをして教師という仕事の大変さを知ったので、家で母が少しでもラクになるようサポートしようと思いました。また、教師の人手不足など今、問題となっていることも知ることができ、これから教員志望者が増えるといいなと思いました。

奨励賞

菖蒲 心陽(1組)、片岡 幸大(4組)、中島 明里(5組)、菅野 拳慎(6組)、今野 那菜(7組)
小沼 駿斗(8組)、矢内 草太郎(9組)

「献血」は命をつなぐボランティア

本校では「命のボランティア」である献血を年間2回実施しています。今年度も多くの生徒や教職員が参加しました。しかし、残念ながら参加者は前年度を下まわってしまいました。いくつか原因が考えられますが、やはり、ひとつは皆さんに興味・関心を持たせることができなかったのではと思いました。今年度は美術部さんに協力していただいてポスターを作成してみました。次年度はもっと啓蒙活動に力を入れたいと考えています。

いくら、科学技術が発達しても血液を人工的に作ることはできません。長期保存もできません。大量出血などで必要とされる輸血用の血液は採血後28日しかもち



ません。また輸血用に使用されない血液は治療のための薬として利用されるので、皆さんの善意を必要としている方々がたくさんいるのです。

「献血」は命をつなぐためにできる身近にできるボランティア。ちょっと勇気を出してみませんか。



保健衛生部主任
向田 祐樹

参加人数

第1回

6月20日(木) 153名
200ml 111名、400ml 28名
不採血14名

第2回

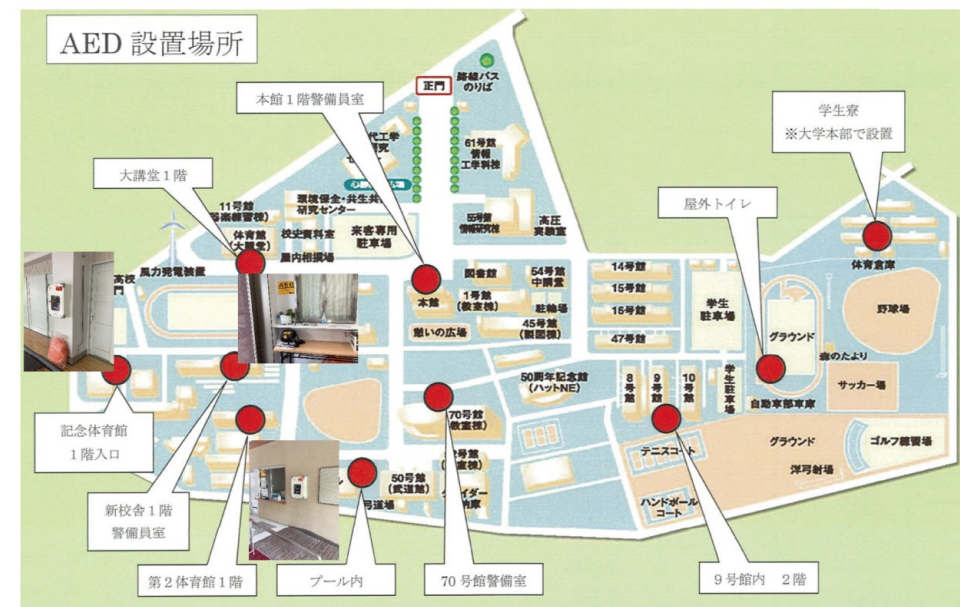
10月17日(火) 111名
200ml 74名、400ml 25名、
不採血12名



「救急救命・AED講習会」について

8月30日(金)に今年度も教職員を対象に、救急救命・AED講習会を実施いたしました。講習会の講師は私が務めさせていただき、先生方の真剣な取り組みとご協力のおかげで有意義な講習会を行う事が出来ました。

AEDとは、自動体外式除細動器(Automated External Defibrillator)の略称で、自動的に心電図の測定・解析を行ない、心臓が痙攣し血液を送り出すポンプ機能を失った心停止状態(心室細動)の傷病者に対して、電気ショック(除細動)を与え、心臓を正常なリズムに戻すための医療機器です。近年は駅や体育館等の運動施設、市役所などの官公庁内や商業施設内に多く設置され認知度もあがってきていると思います。



人が様々な原因で倒れて呼吸が停止してから3〜4分が生死の境目と言われます。119番通報をして救急車が到着するまで平均10〜15分と言われているので、救急車が到着し救急救命士が処置を行うより、必要であればその場に居合わせた人がAEDを使って心肺蘇生を行う方がはるかに人命を救助できるのです。

もし、学校の現場で事故等が起きた場合、教員はもちろんですが生徒一人ひとりもAEDをいち早く現場に届け、使用する気持ちを持つことが大切です。ですので、日頃から学内のAED設置場所を知っておくことが重要になります。工学部も含め学内にはAEDの設置場所がいくつかあり、これを校内に掲示していますが皆さん気にかけているでしょうか?

急病や事故によりどこかで人が倒れたら、大声を出して協力者を求め近くの大人を呼ぶ。場所を覚えていてAEDを取りに走る。携帯電話から119番通報をする。それだけで何もしないでいるより、皆さんの勇気ある

行動で人命が救われる可能性が高まるのです。命を救うリレーはほんの小さな善意の繋がりで成功します。

こんな気持ちを育てるために、次年度は教職員対象に実施している救急救命・AED講習会を部活動生徒や全生徒対象に実施できたらと考えています。



各学年のキャリア選択と学習環境の整備について

各学年の生徒たちもそれぞれの学校生活に十分慣れたことと思います。しかし、この時期は「中だるみ」の時期でもあり、学習意欲が低下しやすい時期です。ここで、各学年の生徒たちが直面している状況と、保護者の皆様をお願いしたいことについてお知らせいたします。



教務部
秋山 浩樹

まず、1年生についてです。1年生は高校生活にも慣れ、先日文理選択を終えたばかりです。この選択は今後の学びの方向性を決定するものであり、生徒たちにとって大きなプレッシャーとなりえました。保護者の皆様には、生徒が自分の選択に自信を持ち、引き続き学習に励むことができるよう、温かく見守り、サポートしていただければと思います。

次に、2年生についてです。2年生は進路選択の時期に差し掛かり、自分の将来について真剣に考える時期です。大学進学や専門学校、就職など、様々な選択肢があり、生徒たちは期待と不安を抱えながら進路を模索しています。この時期は、キャリア探究に集中しすぎてしまい、学びそのものがおろそかになりがちです。日々の学習習慣を大切にし、計画的に学習を進めるようご家庭でもご指導いただければ幸いです。

そして、3年生についてです。3年生は進路の最終決定を控え、新生活に向けた準備が本格化しています。受験勉強や就職活動に追われる中で、精神的にも肉体的にも負担が大きくなる時期です。保護者の皆様には、生徒の健康管理やメンタルサポートにご協力いただき、無理のない範囲で励ましの言葉をかけていただければと思います。

12月25日より冬季休業期間に入ります。3学期には本校入試期間があり、休講日が多くなります。この期間を有効に活用し、生徒たちが自分のペースで学習を進められるよう、家庭での学習環境の整備をお願い申し上げます。特に、受験生にとっては貴重な時間となりますので、集中して学習に取り組める環境作りにご協力ください。

本校では、生徒たちが自学のスタイルや習慣を確立できるよう、様々な取り組みを行っています。最近、自学室のリニューアルを行い、机の向きを90度変えただけでしたが、利用者の数や雰囲気、学習継続時間に大きな影響がありました。これにより、すべてが好転し、生徒たちがより集

中して学習に取り組める環境が整いました。さらに、本校ではスタディーサポート（ベネッセコーポレーション主催）という国語、数学、英語のアセスメントテストを実施しています。このテストは基礎事項から応用事項までを含んでおり、その成績によって生徒自身の強みや弱点を明確に把握することができます。また、良問が揃っているため、「満点復習」（間違えた問題を参考書を見ながら解き直し、「何を覚え、どう考えれば正答を出すことができるのか」を学ぶ学習スタイル）を行うことで、自分の学習スタイルをブラッシュアップすることができます。生徒たちにとって、この満点復習による学習が徐々に定着してきているようです。

冬休みを迎えるこの時期に、家庭や自室での学習習慣や学習の質を向上させるために、環境を整えること、変えてみることをお勧めします。例えば、学習スペースの整理整頓や、学習計画の見直しなど、小さな変化が大きな効果を生むことがあります。保護者の皆様には、生徒たちが集中して学習に取り組める環境作りにご協力いただければ幸いです。



令和6年度全国高等学校総合体育大会（インターハイ）結果

陸上競技部

福岡県博多の森陸上競技場：7/28～8/1

男子4×400mリレー／準決勝進出

吉田 ゆう(船 引)

佐藤 志信(植 田)

佐久間翔梧(鏡 石)

長谷川桜介(郡山一)

男子円盤投／4位

小野 大輝(ひらた清風)

女子100m／準決勝進出

陣野 莉心(白河二)

相撲部

宇佐市総合運動場相撲場：7/31～8/2

団体／ベスト32

國分 夏(三穂田)

田母神惺成(郡山四)

菊田 流雅(友 部)

橋本晃之進(安積二)

佐藤光汰朗(坂 下)

80kg未満級／ベスト32

佐藤光汰朗(坂 下)

水泳部

SAGAサンライズパークSAGAアクア：8/17～8/20

女子100m平泳ぎ／5位

武田 璃子(若松一)

相撲部

宇佐武道場

令和6年度全国高等学校総合体育大会 相撲競技大会

陸上部 小野 大輝

クラブ活動記録

県大会

第70回福島県高等学校体育大会水泳(飛込) 競技

水泳部[AGCエレクトロニクス郡山カルチャーパーク：7/3]

女子3m飛板飛込	第2位	今野 陽菜(富 田)
女子高飛込	第2位	今野 陽菜(富 田)

第77回福島県総合スポーツ大会相撲競技

相撲部[郡山市相撲場：7/7]

団体	優 勝	國分 夏(三穂田)	菊田 流雅(友 部)
個人選手権	優 勝	國分 夏(三穂田)	第2位 菊田 流雅(友 部)

第10回福島県女子相撲大会

相撲部[郡山市相撲場：7/7]

個人戦	優 勝	渡部希暖子(坂 下)
-----	-----	------------

第77回福島県総合スポーツ大会テニス競技

硬式テニス部[いわき市平テニスコート：7/6～8]

男子ダブルス	第3位	後藤 優心(天 栄)	齋藤 秀成(郡山六)
女子ダブルス	第3位	柏村 綾世(矢 吹)	有馬 結奈(天 栄)

第77回福島県総合スポーツ大会陸上競技大会

陸上競技部[とうほうみんなのスタジアム：7/11～14]

少年A男子100m	第1位	遠藤 瑛汰(北 信)	第2位	小針 星砂(古 殿)	第3位	鈴木 我空(日和田)
男子1500m	第3位	佐藤 楓羽(須賀川一)	第2位	長谷川桜介(郡山一)	第1位	松崎 大周(裏磐梯)
少年A男子300mH	第2位	長谷川桜介(郡山一)	第1位	小針 星砂(古 殿)	遠藤 瑛汰(北 信)	鈴木 我空(日和田)
男子4×100mリレー	第1位	松崎 大周(裏磐梯)	遠藤 瑛汰(北 信)	鈴木 我空(日和田)	第2位	小針 星砂(古 殿)
男子4×400mリレー	第1位	吉田 ゆう(船 引)	佐藤 志信(植 田)	長谷川桜介(郡山一)	第2位	佐久間翔梧(鏡 石)
少年A男子走幅跳	第1位	君島 風牙(郡山三)	第3位	御代田弘亮(船 引)	第3位	後藤 俊文(郡山五)
男子三段跳	第2位	佐藤 連(西 袋)	第1位	小野 大輝(ひらた清風)	第2位	陣野 莉心(白河二)
少年共通男子走高跳	第1位	陣野 莉心(白河二)	第2位	石川 暖菜(白河中央)	第2位	近藤 美憂(西郷二)
男子円盤投	第1位	安齋 響(二本松二)	第2位	安齋 響(二本松二)	第1位	安齋 響(二本松二)
少年A女子100m	第1位	安齋 響(二本松二)	第2位	安齋 響(二本松二)	第1位	安齋 響(二本松二)
女子1500m	第1位	安齋 響(二本松二)	第2位	安齋 響(二本松二)	第1位	安齋 響(二本松二)
女子3000mSC	第1位	安齋 響(二本松二)	第2位	安齋 響(二本松二)	第1位	安齋 響(二本松二)
少年A女子3000m	第1位	安齋 響(二本松二)	第2位	安齋 響(二本松二)	第1位	安齋 響(二本松二)
女子4×100mリレー	第1位	安齋 響(二本松二)	第2位	安齋 響(二本松二)	第1位	安齋 響(二本松二)
女子走幅跳	第1位	小林 夢(本宮二)	第2位	小林 夢(本宮二)	第1位	小林 夢(本宮二)
女子三段跳	第1位	遠藤 結(仙台広瀬)	第2位	遠藤 結(仙台広瀬)	第1位	遠藤 結(仙台広瀬)
少年A女子砲丸投	第3位	松井 さくら(三穂田)	第1位	松井 さくら(三穂田)	第2位	松井 さくら(三穂田)
少年B女子円盤投	第1位	菖蒲 心陽(西 袋)	第1位	菖蒲 心陽(西 袋)	第2位	松井 さくら(三穂田)

第77回福島県総合スポーツ大会水泳(競泳) 競技大会

水泳部[福島市中央市民プール：7/27～28]

男子50m自由形	第2位	竹田 孝河(行 健)	第3位	石川 遼弥(行 健)	第2位	石川 遼弥(行 健)
男子100m自由形	第2位	石川 遼弥(行 健)	第1位	菅野 楓(行 健)	第1位	水戸 煌稀(須賀川一)
男子50m背泳ぎ	第1位	菅野 楓(行 健)	第3位	菅野 楓(行 健)	第1位	渡部 竣也(郡山一)
男子100m背泳ぎ	第1位	水戸 煌稀(須賀川一)	第3位	菅野 楓(行 健)	第1位	菅野 楓(行 健)
男子200m背泳ぎ	第1位	渡部 竣也(郡山一)	第3位	長岡 聖貴(郡山七)	第1位	水戸 煌稀(須賀川一)
男子50m平泳ぎ	第3位	長岡 聖貴(郡山七)	第1位	水戸 煌稀(須賀川一)	第3位	竹田 孝河(行 健)
男子200m個人メドレー	第1位	竹田 孝河(行 健)	第1位	柳川 脩汰(郡山六)	第2位	渡部 竣也(郡山一)
男子400m個人メドレー	第1位	柳川 脩汰(郡山六)	第2位	渡部 竣也(郡山一)	第3位	落合 太陽(塙)
男子4×50mリレー	第1位	石川 遼弥(行 健)	第2位	渡部 竣也(郡山一)	第3位	立石 步夢(須賀川一)
大会新・県高新	第3位	渡部 竣也(郡山一)	第1位	竹田 孝河(行 健)	第2位	石川 遼弥(行 健)
男子4×50mメドレーリレー	第1位	柳川 脩汰(郡山六)	第2位	渡部 竣也(郡山一)	第3位	落合 太陽(塙)
大会新・県高新	第2位	渡部 竣也(郡山一)	第3位	立石 步夢(須賀川一)	第1位	石川 遼弥(行 健)
男子4×100mリレー	第2位	渡部 竣也(郡山一)	第3位	立石 步夢(須賀川一)	第1位	石川 遼弥(行 健)

県大会については3位以上、東北大会は8位以上、全国大会は出場者を掲載 ()は出身中

女子200m背泳ぎ	第3位	蓬田 虹美(守 山)	第1位	武田 璃子(若松一)	第2位	武田 璃子(若松一)
女子100m平泳ぎ	第2位	武田 璃子(若松一)	第3位	円谷 紀子(郡山一)	第3位	武田 璃子(若松一)
女子200m平泳ぎ	第2位	武田 璃子(若松一)	第3位	円谷 紀子(郡山一)	第3位	武田 璃子(若松一)
女子200mバタフライ	第3位	円谷 紀子(郡山一)	第3位	武田 璃子(若松一)	第3位	武田 璃子(若松一)
女子4×50mメドレーリレー	第3位	武田 璃子(若松一)	第3位	高橋 澤(明 健)	第3位	高橋 澤(明 健)
女子4×100mメドレーリレー	第2位	蓬田 虹美(守 山)	第2位	武田 璃子(若松一)	第2位	武田 璃子(若松一)

第77回福島県総合スポーツ大会水泳(飛込) 競技大会

水泳部[AGCエレクトロニクス郡山カルチャーパーク：7/27～28]

少年女子1m飛板飛込	第2位	今野 陽菜(富 田)
少年女子3m飛板飛込	第2位	今野 陽菜(富 田)
少年女子高飛込	第2位	今野 陽菜(富 田)

第58回福島県高等学校新人体育大会相撲競技

相撲部[あいづ相撲場：8/31]

団体	第2位	菊田 流雅(友 部)	佐藤光汰朗(坂 下)
無差別級	優 勝	菊田 流雅(友 部)	
100kg以上級	優 勝	菊田 流雅(友 部)	
80kg未満級	優 勝	佐藤光汰朗(坂 下)	

第64回福島県高等学校新人陸上競技大会

陸上競技[いわき陸上競技場：9/7～9]

男子100m	第1位	小針 星砂(古 殿)	
	第2位	鈴木 我空(日和田)	
男子200m	第1位	小針 星砂(古 殿)	
	第3位	御代田弘亮(船 引)	
男子400m	第2位	長谷川桜介(郡山一)	
	第3位	佐藤 志信(植 田)	
男子110mH	第2位	齋藤 蒼空(郡山七)	
	第4位	根本 凌空(石 川)	
男子400mH	大会新	第1位	長谷川桜介(郡山一)
	第2位	二瓶 純亘(白河二)	
男子4×100mリレー	大会新	第1位	小針 星砂(古 殿) 鈴木 我空(日和田)
		相楽潤乃介(石 川)	御代田弘亮(船 引)
男子4×400mリレー	大会新	第1位	大塚 要介(富 田) 佐藤 志信(植 田)
		氏家 威吹(船 引)	長谷川桜介(郡山一)
男子走幅跳	第1位	御代田弘亮(船 引)	
男子砲丸投	第1位	酒井 佑真(古 殿)	
	第2位	千葉 陽希(郡山四)	
男子円盤投	第1位	酒井 佑真(古 殿)	
男子混成競技	第1位	根本 凌空(石 川)	
	第3位	佐久間凜風(船 引)	
女子100m	第1位	石川 暖菜(白河中央)	
女子4×100mリレー	第3位	箭内 汐音(船 引)	石川 暖菜(白河中央)
		酒井 睦(磐 崎)	遠藤 結(仙台広瀬)
女子4×400mリレー	第2位	酒井 睦(磐 崎)	安住 乃茜(郡山四)
		箭内 汐音(船 引)	石川 暖菜(白河中央)
女子100mH	第2位	箭内 汐音(船 引)	
女子200mSC	第3位	齋藤 心菜(信 夫)	
女子走高跳	第2位	高柴 日和(須賀川一)	
女子走幅跳	第1位	小林 夢(本宮二)	
女子三段跳	第1位	遠藤 結(仙台広瀬)	
女子砲丸投	第1位	菖蒲 心陽(西 袋)	
	第2位	松井 さくら(三穂田)	
女子円盤投	第3位	加藤明日香(本宮二)	

第59回福島県高等学校新人体育大会水泳競技大会

水泳部[郡山しんきん開成山プール：9/21～22]

男子総合	優 勝	石川 遼弥(行 健)	優 勝	石川 遼弥(行 健)	優 勝	石川 遼弥(行 健)		
男子50m自由形	大会新	優 勝	石川 遼弥(行 健)	優 勝	石川 遼弥(行 健)	優 勝	石川 遼弥(行 健)	
男子100m自由形	優 勝	石川 遼弥(行 健)	優 勝	石川 遼弥(行 健)	優 勝	石川 遼弥(行 健)	優 勝	石川 遼弥(行 健)
男子200m自由形	優 勝	竹田 孝河(行 健)	優 勝	竹田 孝河(行 健)	優 勝	竹田 孝河(行 健)	優 勝	竹田 孝河(行 健)
男子100m背泳ぎ	大会新	優 勝	渡部 竣也(郡山一)	優 勝	渡部 竣也(郡山一)	優 勝	渡部 竣也(郡山一)	
男子200m背泳ぎ	優 勝	渡部 竣也(郡山一)	優 勝	渡部 竣也(郡山一)	優 勝	渡部 竣也(郡山一)	優 勝	渡部 竣也(郡山一)
男子200mバタフライ	優 勝	長岡 聖貴(郡山七)	優 勝	長岡 聖貴(郡山七)	優 勝	長岡 聖貴(郡山七)	優 勝	長岡 聖貴(郡山七)
男子200m個人メドレー	優 勝	松浦 璃久(郡山一)	優 勝	松浦 璃久(郡山一)	優 勝	松浦 璃久(郡山一)	優 勝	松浦 璃久(郡山一)
	大会新	優 勝	水戸 煌稀(須賀川一)	優 勝	水戸 煌稀(須賀川一)	優 勝	水戸 煌稀(須賀川一)	
	優 勝	水戸 煌稀(須賀川一)	優 勝	水戸 煌稀(須賀川一)	優 勝	水戸 煌稀(須賀川一)	優 勝	水戸 煌稀(須賀川一)
	優 勝	水戸 煌稀(須賀川一)	優 勝	水戸 煌稀(須賀川一)	優 勝	水戸 煌稀(須賀川一)	優 勝	水戸 煌稀(須賀川一)
男子400m個人メドレー	優 勝	柳川 脩汰(郡山六)	優 勝	柳川 脩汰(郡山六)	優 勝	柳川 脩汰(郡山六)	優 勝	柳川 脩汰(郡山六)
男子200m平泳ぎ	大会新	優 勝	水戸 煌稀(須賀川一)	優 勝	水戸 煌稀(須賀川一)	優 勝	水戸 煌稀(須賀川一)	
男子4×100mリレー	優 勝	石川 遼弥(行 健)	優 勝	石川 遼弥(行 健)	優 勝	石川 遼弥(行 健)	優 勝	石川 遼弥(行 健)
	優 勝	水戸 煌稀(須賀川一)	優 勝	水戸 煌稀(須賀川一)	優 勝	水戸 煌稀(須賀川一)	優 勝	水戸 煌稀(須賀川一)
男子4×100mメドレーリレー	優 勝	石川 遼弥(行 健)	優 勝	石川 遼弥(行 健)	優 勝	石川 遼弥(行 健)	優 勝	石川 遼弥(行 健)
	優 勝	竹田 孝河(行 健)	優 勝	竹田 孝河(行 健)	優 勝	竹田 孝河(行 健)	優 勝	竹田 孝河(行 健)
	優 勝	渡部 竣也(郡山一)	優 勝	渡部 竣也(郡山一)	優 勝	渡部 竣也(郡山一)	優 勝	渡部 竣也(郡山一)
	優 勝	柳川 脩汰(郡山六)	優 勝	柳川 脩汰(郡山六)	優 勝	柳川 脩汰(郡山六)	優 勝	柳川 脩汰(郡山六)

女子100m背泳ぎ	第3位	蓬田 虹美(守 山)	
女子200m背泳ぎ	第2位	蓬田 虹美(守 山)	
女子100mバタフライ	第2位	円谷 紀子(郡山一)	
女子200mバタフライ	優 勝	円谷 紀子(郡山一)	
女子200m平泳ぎ	優 勝	武田 璃子(若松一)	
女子200m個人メドレー	優 勝	武田 璃子(若松一)	
女子4×100mメドレーリレー	第2位	蓬田 虹美(守 山) 武田 璃子(若松一) 円谷 紀子(郡山一) 佐藤 花恋(郡山五)	

第58回福島県高等学校新人テニス大会

硬式テニス部〔郡山庭球場：10/4～7〕

男子団体戦	第2位	後藤 優心(天 栄) 星 陽翔(富 田) 半澤 怜旺(郡山三) 谷 拳志郎(二本松二) 森 海翔(郡山六) 齋藤 秀成(郡山六) 菅野 拳慎(須賀川二) 畑中 佑月(郡山六) 吉原 大貴(緑ヶ丘)
女子団体戦	優 勝	添田 咲羅(大 信) 有賀 悠愛(緑ヶ丘) 有賀 遥愛(緑ヶ丘) 上田 彩乃(行 健) 久能 蒼葉(大 玉) 小野崎レイラ(白河二) 荒井 彩愛(表 郷) 柏村 綾世(矢 吹) 有馬 結奈(天 栄)

福島県高等学校新人体育大会ライフル射撃競技大会

ライフル射撃部〔二本松総合射撃場：10/20〕

AR60J	第1位	安藤 宗久(船 引)
BR60J	第1位	佐藤 琉生(本宮一)
	第2位	本田 匠(船 引)
	第3位	國分 佑晟(郡山五)
BR60WJ	第1位	古川 天(行 健)
	第2位	齋藤 菜穂(郡山三)
	第3位	深沢 美帆(郡山一)
BP60J	第1位	川越 琉惺(郡山五)
	第2位	鈴木 陽多(郡山三)
BP60WJ	第1位	緑川 智子(棚 倉)
	第2位	田口 美羽(富 田)
	第3位	抜木 優羽(行 健)

令和6年度福島県高等学校新人体育大会 体操競技

体操部〔あづま総合体育館〔10/24～10/26〕

女子団体	第2位	鈴木亜李奈(西郷一) 大原 寧々(小原田) 持地 穂香(岩 江)
------	-----	----------------------------------

第42回福島県高等学校駅伝競走大会

陸上競技部〔猪苗代町体育館カメリーナ：10/24〕

	第2位	橋本 琴美(西郷二) 近藤 美憂(西郷二) 服部 奈夢(福島三) 齋藤 莉穂(郡山三) 安齋 響(二本松二) 水野谷風歌(中 島) 斎藤 未結(信 夫) 齋藤 心菜(信 夫)
--	-----	---

東北大会

第72回東北高等学校選手権水泳競技大会

水泳部〔郡山しんきん開成山プール：7/19～21〕

男子総合	第2位		
男子50m自由形	第7位	石川 遼弥(行 健)	
男子100m自由形	第6位	石川 遼弥(行 健)	
男子100m背泳ぎ	第2位	渡部 竣也(郡山一)	
男子200m背泳ぎ	第3位	渡部 竣也(郡山一)	
男子200m個人メドレー	第3位	水戸 煌稀(須賀川一)	

	第4位	樽川 脩汰(郡山六)	
男子400m個人メドレー	第2位	水戸 煌稀(須賀川一)	
	第3位	樽川 脩汰(郡山六)	

男子4×100mリレー	第4位	樽川 脩汰(郡山六) 渡部 竣也(郡山一) 水戸 煌稀(須賀川一) 石川 遼弥(行 健)
-------------	-----	--

男子4×200mリレー	第3位	石川 遼弥(行 健) 竹田 孝河(行 健) 樽川 脩汰(郡山六) 渡部 竣也(郡山一)
-------------	-----	---

男子4×100mメドレーリレー	第2位	渡部 竣也(郡山一) 水戸 煌稀(須賀川一) 竹田 孝河(行健中) 石川 遼弥(行 健)
-----------------	-----	--

女子100m平泳ぎ	第1位	武田 璃子(若松一)	
女子200m平泳ぎ	第2位	武田 璃子(若松一)	
女子4×100mメドレーリレー	第4位	蓬田 虹美(守 山)	武田 璃子(若松一)

第72回東北高等学校選手権水泳競技大会飛込競技

水泳部〔AGCエレクトロニクス郡山カルチャーパーク：7/19～21〕

女子3m飛込競技	第3位	今野 陽菜(富田)
女子高飛込	第3位	今野 陽菜(富田)

第51回東北総合スポーツ大会陸上競技

陸上競技部〔秋田県立中央公園県営陸上競技場：8/24～25〕

男子4×100mリレー	第4位	松崎 大周(磐 梯) 遠藤 瑛汰(北 信) 設楽 昌舜(西郷一) 佐久間翔梧(鏡 石)
-------------	-----	---

男子4×400mリレー	第6位	吉田 ゆう(船 引) 松崎 大周(磐 梯) 井上琉之亮(矢 吹) 佐久間翔梧(鏡 石)
-------------	-----	---

男子走幅跳	第5位	君島 凧牙(郡山三)
男子円盤投	第1位	小野 大輝(ひたち清風)
女子100m	第4位	陣野 莉心(白河二)
女子5000m	第7位	橋本 琴美(西郷二)
女子3000mSC	第4位	安齋 響(二本松二)
	第8位	水野谷風歌(中 島)
女子走幅跳	第6位	小林 夢(本宮二)

令和6年度国民スポーツ大会東北ブロック大会兼第51回東北総合スポーツ大会

男子バスケットボール部〔秋田県大館市タクミアリーナ：8/23～8/24〕

バスケットボール少年男子	第1位	遠藤 飛和(坂 下) 吉坂 健太(玉 川)
--------------	-----	-----------------------

第51回東北総合スポーツ大会相撲競技

相撲部〔秋田県立武道館：9/21～22〕

団体	第2位	國分 夏(三穂田) 菊田 流雅(友 部)
個人	ベスト8	菊田 流雅(友 部)

第16回東北女子相撲選手権大会

相撲部〔秋田県立武道館：9/21〕

無差別	ベスト8	渡部希暖子(坂 下)
-----	------	------------

第11回東北私立高等学校テニス選手権大会

硬式テニス部〔あづま総合運動公園：9/28～29〕

男子ダブルス	優 勝	後藤 優心(天 栄) 齋藤 秀成(郡山六)
	第3位	半澤 怜旺(郡山三) 菅野 拳慎(須賀川二)

第29回東北高等学校新人陸上競技選手権大会

陸上競技〔カクヒログループアスレチックスタジアム：9/27～29〕

男子100m	第4位	小針 星砂(古 殿)
男子200m	第4位	御代田弘亮(船 引)
	第5位	小針 星砂(古 殿)

男子400m	第2位	長谷川桜介(郡山一)
	第5位	佐藤 志信(植 田)
	第6位	齋藤 蒼空(郡山七)

男子110mH	第1位	長谷川桜介(郡山一)
男子400mH	第2位	小針 星砂(古 殿)
男子4×100mリレー	第2位	相楽潤乃介(石 川)

男子4×400mリレー	第1位	佐藤 志信(植 田) 鈴木 我空(日和田) 大塚 要介(富 田) 御代田弘亮(船 引) 氏家 威吹(船 引) 長谷川桜介(郡山一)
-------------	-----	---

男子走幅跳	第3位	御代田弘亮(船 引)
男子円盤投	第4位	酒井 佑真(古 殿)
男子混成競技	第3位	根本 凌空(石 川)
女子100m	第5位	石川 暖菜(白河中央)

女子4×100mリレー	第8位	箭内 汐音(船 引) 石川 暖菜(白河中央) 酒井 瞳(磐 崎) 遠藤 結(仙台広瀬)
-------------	-----	---

女子4×400mリレー	第2位	酒井 瞳(磐 崎) 安住 乃茜(郡山四)
-------------	-----	----------------------

女子100mH	第6位	箭内 汐音(船 引)
女子走高跳	第7位	高柴 日和(須賀川一)
女子走幅跳	第5位	小林 夢(本宮二)
女子三段跳	第2位	遠藤 結(仙台広瀬)

第45回東北選抜高等学校テニス大会

硬式テニス部〔新青森県総合運動公園テニスコート：10/25～27〕

男子団体戦	第7位	後藤 優心(天 栄) 星 陽翔(富 田) 半澤 怜旺(郡山三) 谷 拳志郎(二本松二) 森 海翔(郡山六) 齋藤 秀成(郡山六) 菅野 拳慎(須賀川二) 畑中 佑月(郡山六) 吉原 大貴(緑ヶ丘)
-------	-----	--

女子団体戦	第6位	添田 咲羅(大 信) 有賀 悠愛(緑ヶ丘) 有賀 遥愛(緑ヶ丘) 上田 彩乃(行 健) 久能 蒼葉(大 玉) 小野崎レイラ(白河二) 荒井 彩愛(表 郷) 柏村 綾世(矢 吹) 有馬 結奈(天 栄)
-------	-----	---



第32回東北相撲選抜大会

相撲部〔岩手県営武道館相撲場：10/19〕

団体戦	ベスト8	菊田 流雅(友 部) 佐藤光汰朗(坂 下)
100kg以上級	第3位	菊田 流雅(友 部)
80kg未満級	第3位	佐藤光汰朗(坂 下)

第32回東北高等学校新人水泳競技大会

水泳部〔鶴岡市民プール：10/24～26〕

男子総合	優 勝		
男子50m自由形	第3位	石川 遼弥(行 健)	
男子100m自由形	第2位	石川 遼弥(行 健)	

	第6位	竹田 孝河(行 健)	
男子200m自由形	優 勝	竹田 孝河(行 健)	
男子200m背泳ぎ	優 勝	渡部 竣也(郡山一)	

	第8位	長岡 聖貴(郡山七)	
男子100m背泳ぎ	優 勝	渡部 竣也(郡山一)	
男子200m平泳ぎ	優 勝	水戸 煌稀(須賀川一)	

男子100mバタフライ	第7位	松浦 瑞久(郡山一)	
男子200mバタフライ	第4位	松浦 瑞久(郡山一)	

男子200m個人メドレー	優 勝	樽川 脩汰(郡山六)	
男子4×100mフリーリレー	優 勝	石川 遼弥(行 健) 竹田 孝河(行 健)	

男子4×100mメドレーリレー	優 勝	渡部 竣也(郡山一)	樽川 脩汰(郡山六)
		渡部 竣也(郡山一)	水戸 煌稀(須賀川一)
		竹田 孝河(行 健)	石川 遼弥(行 健)

女子100m背泳ぎ	第8位	蓬田 虹美(守 山)	
女子200m背泳ぎ	第8位	蓬田 虹美(守 山)	
女子200m平泳ぎ	優 勝	武田 璃子(若松一)	
女子200mバタフライ	第4位	円谷 紀子(郡山一)	
女子200m個人メドレー	第5位	武田 璃子(若松一)	
女子4×100mメドレーリレー	第8位	蓬田 虹美(守山中) 武田 璃子(若松一) 円谷 紀子(郡山一) 佐藤 花恋(郡山五)	

全国大会

令和6年度全国高校総合体育大会〔インターハイ〕

水泳部〔SAGAサンライズパーク SAGAアクア：8/17～20〕

男子100m背泳ぎ	渡部 竣也(郡山一)		
男子200m背泳ぎ	渡部 竣也(郡山一)		
男子200m個人メドレー	水戸 煌稀(須賀川一)		
男子400m個人メドレー	樽川 脩汰(郡山六)	水戸 煌稀(須賀川一)	
男子4×100mフリーリレー	水戸 煌稀(須賀川一) 竹田 孝河(行 健) 樽川 脩汰(郡山六) 石川 遼弥(行 健)		

男子4×200mフリーリレー	渡部 竣也(郡山一) 竹田 孝河(行 健) 樽川 脩汰(郡山六) 水戸 煌稀(須賀川一)		
----------------	--	--	--

男子4×100mメドレーリレー	渡部 竣也(郡山一) 竹田 孝河(行 健) 樽川 脩汰(郡山六) 水戸 煌稀(須賀川一)		
-----------------	--	--	--

女子100m平泳ぎ	第5位	武田 璃子(若松一)	
女子200m平泳ぎ	B決勝第3位	武田 璃子(若松一)	

第15回全日本女子相撲岐阜大会

相撲部〔岐阜メモリアルセンター相撲場：7/14〕

55kg未満級	第3位	関下 爽夏(福大附属)
---------	-----	-------------

第1回全国高等学校女子相撲選手権大会

相撲部〔アリーナ立川立飛：8/10〕

団体		関下 爽夏(福大附属)	渡部希暖子(坂 下)
軽量級	ベスト8	関下 爽夏(福大附属)	渡部希暖子(坂 下)

SAGA2024国民スポーツ大会

陸上競技部〔SAGAサンライズパーク SAGAスタジアム：10/11〕

少年A100m	遠藤 瑛汰(北 信)
少年A走幅跳	君島 凧牙(郡山三)
成年少年共通4×100mリレー	遠藤 瑛汰(北 信)
少年A100m	陣野 莉心(白河二)
少年共通三段跳	遠藤 結(仙台広瀬)
成年少年共通4×100mリレー	陣野 莉心(白河二)

水泳部〔SAGAサンライズパーク SAGAアクア：9/14～16〕	
少年A男子50m自由形	石川 遼弥(行 健)
少年A男子400m個人メドレー	樽川 脩汰(郡山六)
少年B男子100m背泳ぎ	水戸 煌稀(須賀川一)
少年B男子200m個人メドレー	第7位 水戸 煌稀(須賀川一)
少年B男子4×100mメドレーリレー	水戸 煌稀(須賀川一)
少年A女子200m平泳ぎ	武田 璃子(若松一)
少年A女子4×100mメドレーリレー	武田 璃子(若松一)

男子バスケットボール部〔佐賀県唐津市文化体育館：10/10～14〕

少年男子	遠藤 飛和(坂 下)
少年男子	吉坂 健太(玉 川)

ライフル射撃部〔大分県立庄内屋内競技場・湯布院スポーツセンター：9/27～30〕

AR60J	湯坐斗喜也(蛟 川)
BR60J	遠田 悠翔(安積二)

第78回国民スポーツ大会相撲競技

相撲部〔佐賀県玄海町社会体育館：10/4～5〕

団体		國分 夏(三穂田) 菊田 流雅(友 部)
個人戦	ベスト32	菊田 流雅(友 部)

第29回全日本女子相撲選手権大会

相撲部〔京都府立山城総合運動公園体育館：10/13〕

団体		関下 爽夏(福大附属)	渡部希暖子(坂 下)
軽量級		関下 爽夏(福大附属)	渡部希暖子(坂 下)

U18日本陸上競技選手権大会

陸上競技部〔三重交通 Gスポーツの杜 伊勢 陸上競技場：10/18～20〕

男子300mH	B決勝進出	長谷川桜介(郡山一)
男子100m	B決勝第2位	小針 星砂(古 殿)
女子100m	B決勝第2位	陣野 莉心(白河二)
女子三段跳		遠藤 結(仙台広瀬)



陸上部 陣野 莉心

県高校
新記録